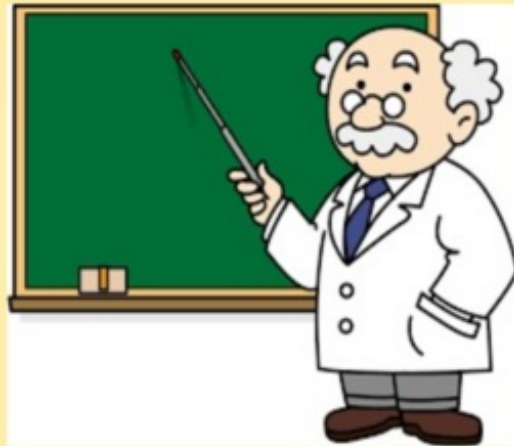


初心者のための宅建試験攻略法

宅建勉強

効率よく記憶する方法

宅建学習日記
桜咲美



無料配布版

宅建問題の効率的な記憶法ということで勉強しましょう。

宅建試験の勉強は、範囲も内容も広くて、覚えるところが非常に多ですね。その中でどうやって覚えていくかということは、非常に重要なポイントになります。

まず宅建合格するためには、皆様は何をするかという話ですが、宅建合格に重要なことは、きちんと過去問に出された問題、論点を覚えるというのが非常に大事です。

過去問の論点覚えることです。その論点覚えるためにどうやって覚えるかということが考えなければいけません。例えば、過去問の中でわからな問題で覚えられていない部分があったとします。

- ・借地権の存続期間は**30**年以上で定める。
- ・**30**年未満で定めた場合は**30**年とみなす。

というような部分がありますが、これを覚えられていない。といった場合にこれをいったいどうやって覚えていくのか。

まず、過去問の解説を読むことが重要ですね。一番最初に読んでわからなかったことがあれば、過去問の解説を読みます。

それを一度インプットしようと努力します。

人は忘れる動物なので、一日たってしまったら、もう忘れてしまうケースもあります。

これは仕方がないです。じゃあ、次どうするか。また過去問を復習するわけです。また見てそこで解ければそこそこ覚えられているわけですよ。

それでも、理解して覚えられていないわけですね。それを何度も、過去問、過去問、過去問と繰り返してやっていると、ついには過去問をやるのが飽きてくるわけですね。

飽きてくると、どうなるかと言いますと非常に効率が悪くなります。やっているけど覚えられない。そうすると時間ももったいないですね。

その飽きるというのは人によって違います。

1回目で飽きる人もいますので2回は頑張ってもらいたいですね。その後ですけども、飽きたんであれば違った方法があります。

その違ったものというものは、どういうものかといいますと、一番お勧めするのは予想模試ですね。これはなぜいいかと思しあげますと、問題のレベルが本試験レベルになっています。

さらに、この同じ論旨であっても別の切り口からの質問ですから、今までの実力が試せるわけですよね。

実は、本当に覚えられているかという確認できるというのが一つの理由ですよね。もう一つは、「こういった出題の仕方があるんだ」という出題の仕方、これを覚えられるというので一石二鳥なんですよね。

これは、2回程度復習するということになります。

さらに表を利用する。借地権と借家権の比較の表があった場合にこの表を利用する。常時携帯していて確認する。空いた時間にちょっと見る。

そして、テキストの一部をコピーしておいて、「今日は、ここだけ覚えよう」と決めておいて、1ページでも全然構いません。そこを通勤時間ちょっとやってみる。

休憩時間にちらっと見て復讐するとか、1ページでも全然構わないと思います。このように一つのものはずっとやっていて、飽きて効率が悪くなるのであれば、別のものを作って別の切り口から問われた問題を解くというのも一つの手段です。

結局は、「ここを覚えるために」「これに関する問題が出た時に解けるようにするために」皆様は、何かをしなければいけません。

アクションを起こさなきゃいけないわけです。独学でできる方は、是非やっていただいたらいいと思います。

とは言うものの、できない方がほとんどです。もし、これやっていけば合格すると思います。しかし、多くの方落ちるというのは、これができないわけなんです。

宅建合格者の方に質問いたします。アドバイスいただければ幸いです

宅建のテキストはどんなものがあるのか?過去問題はどこから解いていったらいいのですか?

書店で見てご本人が見やすい・使いやすいとお感じになったものを選べば良いと思います。内容はどれも大差なく、どれを使ったから合格できないと言う事はありません。

あまり問題集を変える事はおすすめできませんが、合わないものを継続してもそれもダメです。

また、試験問題は15問目から入るのがテクニックとありますが、それをしなかった事が不合格につながるような重大なものではありません。

過去問や予想問題に取り組む時は、本試験の2時間を十分に意識し、どこから始めようときっちり見直しまでできるようにして下さい。

ちゃんと基礎ができていればどこから始めたってかかる時間は変わりません。問題集をある程度の回数こなしているようですが、その問題集の「正答の番号」だけを記憶してしまっているのでは?

毎回問題の意味をじっくり理解するように読んで、選択肢もなぜそれなのか、それ以外はなぜ間違いなのかをちゃんとよんでいないと回数をどれだけやっても無意味です。

決まった時間内に解答して、マーク、見直しまでするわけですから、どこから手をつけたって全部やりきれないとダメなんですから。

それと、誰に教えてもらったにしても受験するのは自分自身ですから、受かりたいなら教えて頂くこと+ α を自分で工夫しなければダメだと思います。

ボーダーライン前後の1点にはものすごい人数がひしめいていますから、椅子取りゲームのような宅建の試験で言えば惜しいとは言えません。

関連書籍

[やさしい いめーじ記憶術 宅建教室 Kindle版](#)

[宅建民法攻略法 \(宅建学習日記\) Kindle版](#)

[宅建学習日記](#)

<http://takken.link>

著者：桜咲美